

# AÇAÍ IS BACK!



お家で  
アサイー  
ボウル

Premium  
FRUTA FRUTA  
※内容量 氷菓 果汁33%



2025年3月期 第1四半期決算補足資料  
株式会社フルッタフルッタ (証券コード: 2586)  
2024年8月14日



## Our Philosophy

# 自然と共に生きる

フルッタフルッタが目指すのは、経済と環境が共存共栄する持続可能な社会の実現です。アグロフォレストリーはそのソリューションの一つであり、私たちはその恵みであるアマゾンフルーツを革新的な商品にかえてお届けし、アグロフォレストリーの発展に貢献するとともに、お客様に本物の美と健康をご提供してまいります。

## Our Purpose

# 自然資本主義

ブラジル・アマゾンに渡った日本人移民が創立したトメアス総合農業協同組合(CAMTA)と出会い、彼らが確立した栽培手法である「トメアス式アグロフォレストリー」(混農林法)に当社の長澤が共鳴したことが創業のきっかけです。

アグロフォレストリーの拡大を促し、荒廃地を緑に変えていきたい。森をつくる農業「アグロフォレストリー」の発展にビジネスの力で貢献し、経済と環境が共存共栄する持続可能な社会の実現を目指します。



## アグロフォレストリーは 『生物多様性』と『CO<sub>2</sub>削減』を両立する ソリューション

「ネイチャーポジティブ」は、企業・経済活動によって生じる自然環境への負の影響を抑え「生物の多様性を維持する」という従来の発想から大きく踏み込んで、「生物多様性を含めた自然資本を回復させる」ことを目指す新たな概念であり、近年、企業経営において重要性を増しています。



# CONTENTS

- P05-07 | **01** 決算ハイライト
- P08-10 | **02** 第1四半期の業況
- P11-13 | **03** 事業部門・商品別業績
- P14-18 | **04** 主なTOPICS
- P19-21 | **05** 中長期的な取組みの進捗
- P22-25 | **06** サステナビリティの取組み



01

## 決算ハイライト

売上高は前年同期比174.4%となり、営業利益以下の各利益も黒字へと転換し、好調なスタートとなりました。

## 売上高

**472** 百万円

前年  
同期比 **174.4 %**

## 営業利益

**14** 百万円

前年  
同期比 **+107** 百万円

## 経常利益

**3** 百万円

前年  
同期比 **+103** 百万円

## 四半期純利益

**3** 百万円

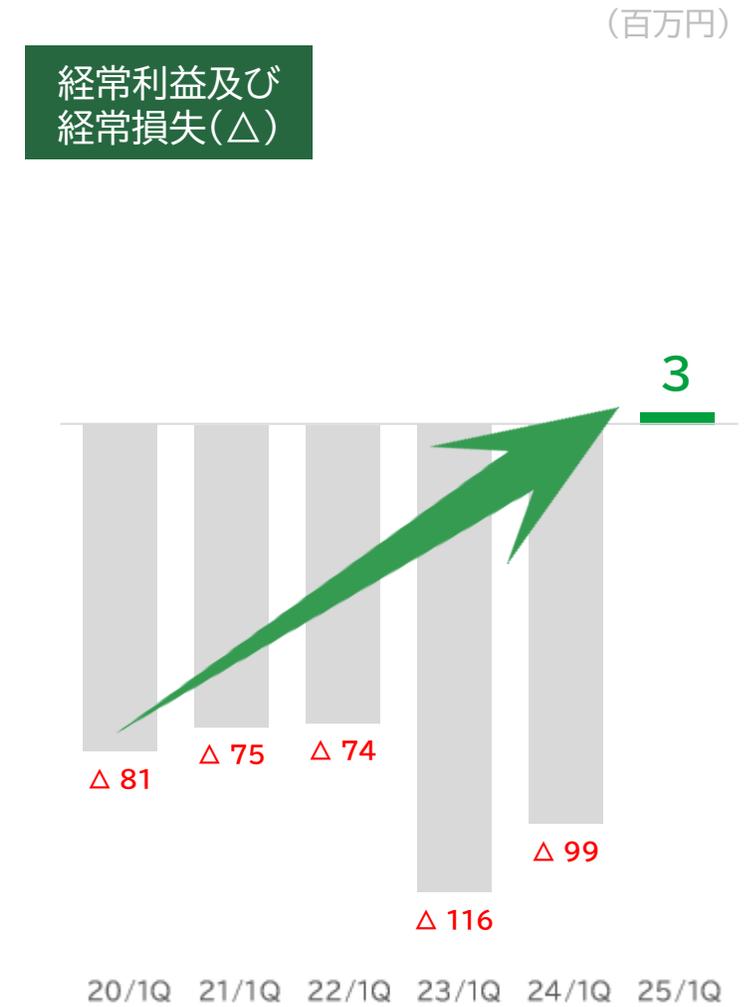
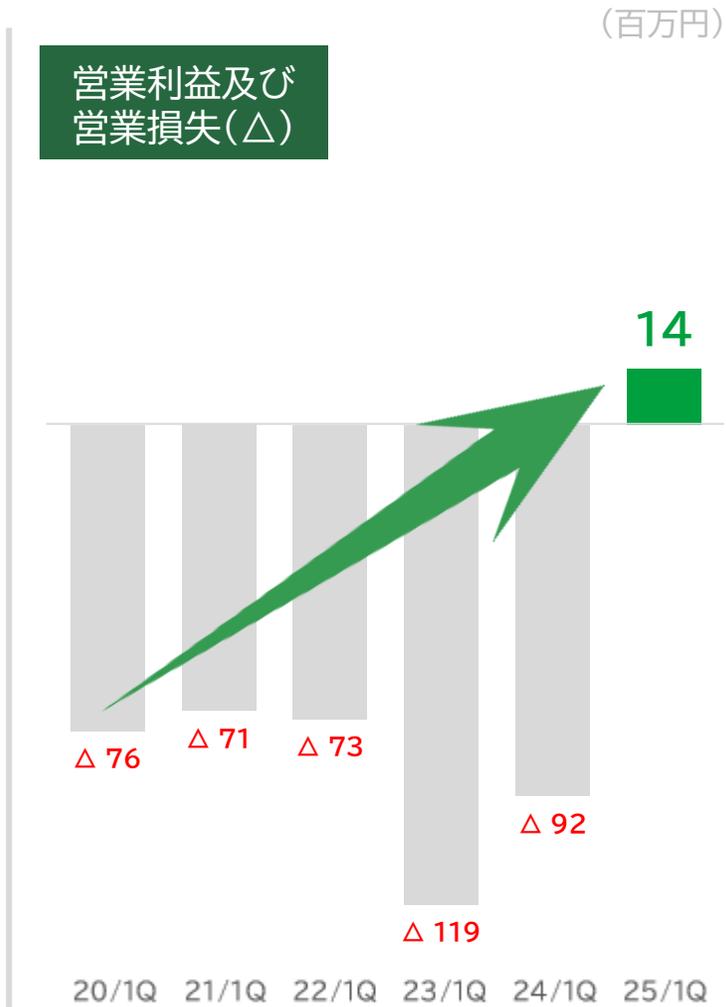
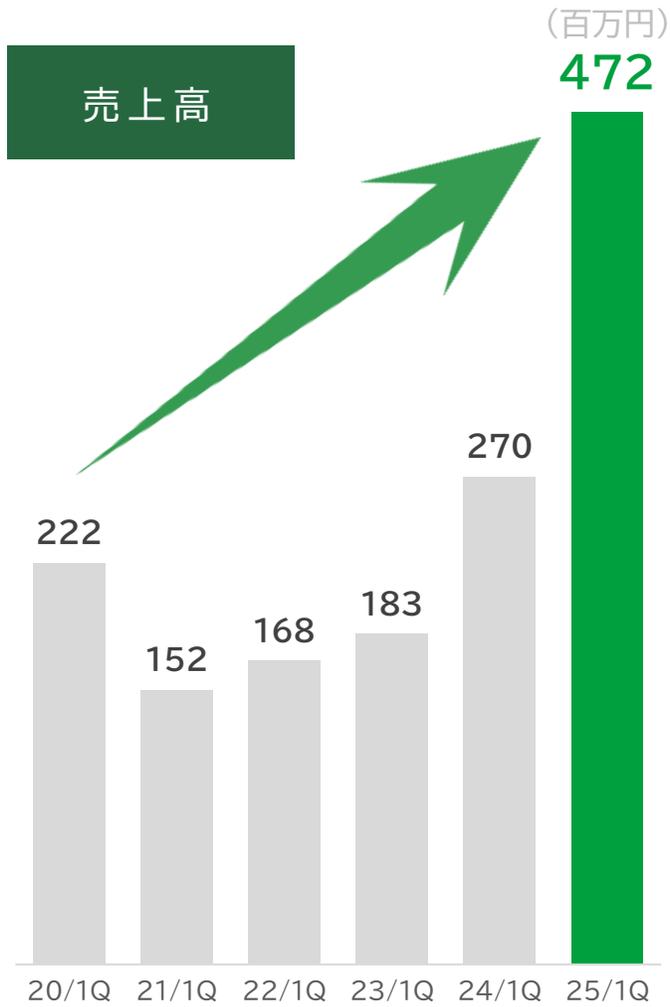
前年  
同期比 **+103** 百万円

### － ポイント

- ① アサイーピューレ、お家でアサイーボウルやフルッタアサイーシリーズが好調に推移し、売上高の上昇と、営業利益以下各利益の黒字転換に大きく貢献
- ② 本格化した国内アサイーブームの到来に対して、これまでのチルド品メインの戦略から、冷凍品の拡売戦略も並行展開することで売上総利益の改善に成功
- ③ 物流コストの上昇が続く中でも、在庫回転率の上昇に伴い倉庫料を圧縮

# 売上高と利益(四半期)の5年推移

売上高は堅調に上昇推移し、各利益は黒字へ転換しております。



A large, faded version of the FRUTA logo is centered on the page. It features the word "FRUTA" in large, bold, white capital letters on either side of a central diamond. Inside the diamond, the text "WILD TROPICAL FRUITS" is written along the top curve and "BELEM-KOBE" along the bottom curve. In the center of the diamond, the number "02" is written in green, with a horizontal line underneath it.

02  
第1四半期の業況

円安市況によって為替差損が約10百万円発生したことで四半期純利益は3百万円となりましたが、各利益は、黒字へと転換推移しており、通期業績予想達成と第2四半期以降のさらなる拡大に向けて進捗しております。

(百万円)	2024年3月期 1Q実績	2025年3月期 1Q実績	前年同期比 (増減額)	2025年3月期 通期予想	進捗率
売上高	270	472	174.4% (+202)	1,430	33.0%
営業利益及び 営業損失(△)	△92	14	— (+106)	△100	—
経常利益及び 経常損失(△)	△99	3	— (+102)	△100	—
四半期純利益及び 四半期純損失(△)	△100	3	— (+103)	△100	—

第11回新株予約権の権利行使と特約付株式貸借取引貸借契約の締結による担保金によって、総資産が170百万円増加。自己資本比率も58.7%で堅調な推移となりました。

(百万円)	2024年3月末	2025年3月末	増減	主な理由
流動資産	1,015	1,259	+243	現金及び預金の増加
現金及び預金	337	582	+204	新株予約権行使と貸株担保金による増加
固定資産	629	555	△73	投資有価証券の評価による減少
総資産	1,644	1,815	+170	
流動負債	665	743	+78	短期借入金の発生による増加
固定負債	3	3	0	
純資産	975	1,068	+92	新株予約権行使による資本金の増加
自己資本比率	59.1%	58.7%	△0.4pt	



業務用が前期同期比235%と大幅伸長し、リテールとともに売上高の上昇を牽引しました。  
DMではアサイー関連商品以外にも伸びを見せて、前年同期比153%超の伸びを見せました。

(百万円)	2024年3月期 1Q実績	2025年3月期 1Q実績	前年同期比 (増減額)
売上高	270	472	174.4% (+201)
リテール	143	208	145.7% (+65)
業務用	86	203	235.0% (+116)
DM	39	60	153.1% (+20)
海外	1	0	— (Δ1)

- お家でアサイーボウルがZ世代のニーズに合致し前年同期比500倍以上の大きな伸長
- チルド品のドリンクのみならず、冷凍品の拡売戦略が奏功

- アサイーピューレ、アサイーグロッソアイスが好調に推移
- アサイー需要が個店でも拡大し、個店向け業務用サイトBIZWEBが大きく伸長
- 店舗オペレーションやクオリティを考慮した商品の投入

- 「お家でアサイーボウル」が売上高を牽引し、前年同期比153%超
- お家でシリーズの「お家ピタヤボウル」も販売強化施策によって前年同期比1,082%の売上高を獲得

アサイーへの関心の高まりによって国内需要が大幅に増加し、本格的なブームがスタート。  
既存アサイー商品が伸長し、いずれの商品も売上高が前年同期比を大きく上回る着地

## フルッタ アサイーシリーズ



**82** 百万円

前年  
同期比 **180.4 %**

## お家でシリーズ



**62** 百万円

前年  
同期比 **861.0 %**

## アサイー グロッソアイス



**41** 百万円

前年  
同期比 **523.9 %**

## アサイーピューレ



**123** 百万円

前年  
同期比 **238.0 %**

### ポイント

- 1 個店でのメニュー採用事例が増加し、業務用商品が前年同期比で大きく伸長
- 2 Z世代のコスパ・タイパの意識に対して、アサイーボウルを自宅で作る時に「お家でシリーズ」の手軽さとアレンジの楽しみやすさがニーズに合致
- 3 国内備蓄原材料を有効活用し、高付加価値商品の投入を実施したことで利益率が改善

A large, faded version of the FRUTA FRUTA logo is centered on the page. It features the same diamond shape and text as the header logo, but in a light gray color. The number "04" is prominently displayed in the center of the diamond, underlined in green. Below the diamond, the Japanese text "主なTOPICS" is written in a bold, black, sans-serif font.

04  
主なTOPICS

# 若年女性層（Z世代）でアサイーボウルの本格ブームがスタート

複数のトレンドランキングに「アサイーボウル」がノミネート

Z世代は食体験において、「作る過程がみえる」「自分で選べる、作れる」などのプロセスを楽しめる食を注目



SHIBUYA109 lab.

## カフェ・グルメ部門 結果一覧

- アサイーボウル
- 量り売りケーキ
- サモエドカフェ
- タンフル
- ぷよぷよ動物プリン
- オニワッサン
- おじいちゃん・おばあちゃんの味
- クルンジ
- レコードカフェ
- チムニーパン



SHIBUYA109 lab.トレンド予測2024  
<https://www.shibuya109lab.jp/article/231205.html>

WE LABO【2024年上半期】総回答数10万超！  
Z世代が選ぶ「界限別」トレンドランキング  
<https://labo.wego.jp/firsthalfof2024-trendranking/>

株式会社アイ・エヌ・ジー 渋谷トレンドリサーチ  
【2024年春の特大号】全15項目！最新トレンドTOP10！  
<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000128.000026876.html>



アサイーのパイオニアだからこそその多様なラインナップ！  
ビギナー向けのプレミックスからエキスパート向けの商品まで取り揃えています。

冷凍庫から出して  
フタを開けるだけ！



注いで  
トッピング  
するだけ！



流水で半解凍  
にするだけ！



外出先でも  
作りたい！



ミキサーで  
本格的に  
作りたい！



甘味にも  
こだわりたい



即食性

カスタム性

プレミアムな時間を、お家で。



香料・着色料 不使用  
※写真はイメージです

お家で  
アサイー  
ボウル<sup>®</sup>

Premium  
FRUTA FRUTA  
果汁33%



新商品として、お家でアサイーシリーズのフラッグシップモデルとなる冷凍庫から出してすぐに食べられるカップ入りアサイーボウルの「お家でアサイーボウルプレミアム」を6月より販売開始いたしました。



A large, faded version of the FRUTA FRUTA logo is centered on the page. It features the same diamond shape and text as the header logo, but in a light gray color. The number "05" is prominently displayed in the center of the diamond, underlined in green.

**05**

**中長期的な取組みの進捗**

## 01 中長期的計画の進捗

### アサイーの事業展開

日本国内でのテスト店舗1号店出店に向け、  
ロケーションの選定や  
商品・オペレーションの確認などを進行中

### サステナブルマッチングプラットフォーム

2025年10月のCOP30までのローンチを  
目標としてプラットフォーム開発に関する  
委託先を絞り込み、要件定義を進行中

## 02 調達済み金額と資金の充当状況

(百万円)

資金使途	調達予定額	資金調達額	充当額	未充当額
生産拠点及び生産設備並びに倉庫の確保の費用	900	256	0	189
出店費用	422		0	
原材料の調達費用	1,443		67	
普及活動及びプロモーション費用	250		0	
プラットフォームの構築及び維持	200		0	
サステナブルマッチングプラットフォームのPR	150		0	
<b>合計</b>	<b>3,365</b>	<b>236</b>	<b>0</b>	<b>236</b>

当社の株価動向により本新株予約権による調達金額が当初の想定を下回る可能性が生じたこと及びアサイーの国内需要の動向を見ながら資金使途、優先順位、支出時期等を検討することが適切であるとした結果、2024年6月にアサイー原材料の調達費用へ充当いたしました。

(1)今後の具体的な計画やその進捗については、事業計画及び成長可能性に関する事項及び、適時開示にて開示してまいります。

### 03 各新株予約権行使の進捗状況

新株予約権	発行数(個)	行使数(個)	未行使数(個)	行使割合(%)
第11回新株予約権	182,400	70,300	112,100	38.5
第12回新株予約権	182,400	0	182,400	—
第13回新株予約権	182,400	0	182,400	—
第14回新株予約権	187,000	0	187,000	0
第15回新株予約権	187,000	0	187,000	0
<b>合計</b>	<b>921,200</b>	<b>70,300</b>	<b>850,900</b>	<b>7.6</b>

### 04 第11回新株予約権行使の各月の行使状況

新株予約権	2023年12月～ 2024年3月	2024年4月	2024年5月	2024年6月	2024年7月	2024年8月
第11回新株予約権	42,400	4,500	16,500	1,500	2,700	1,700
<b>累計</b>	<b>42,400</b>	<b>46,900</b>	<b>63,400</b>	<b>64,900</b>	<b>68,600</b>	<b>70,300</b>
(参考：想定行使累計(個)) (1)	33,545	41,932	52,414	54,511	69,186	71,282
(参考：行使進捗(%)) (2)	126.4	111.9	121.0	119.1	99.2	98.6

(1) 発行当初、コミット条項として付していた20ヶ月(87週)での行使を想定した場合の行使見込み数

A large, faded version of the FRUTA logo is centered on the page. It features a diamond shape with a parrot and a fruit, and the word "FRUTA" on either side. The text "WILD TROPICAL FRUITS" is written along the top edge of the diamond, and "BELEM-KOBE" is written along the bottom edge. The number "06" is prominently displayed in the center of the diamond, underlined.

06

FRUTA FRUTA

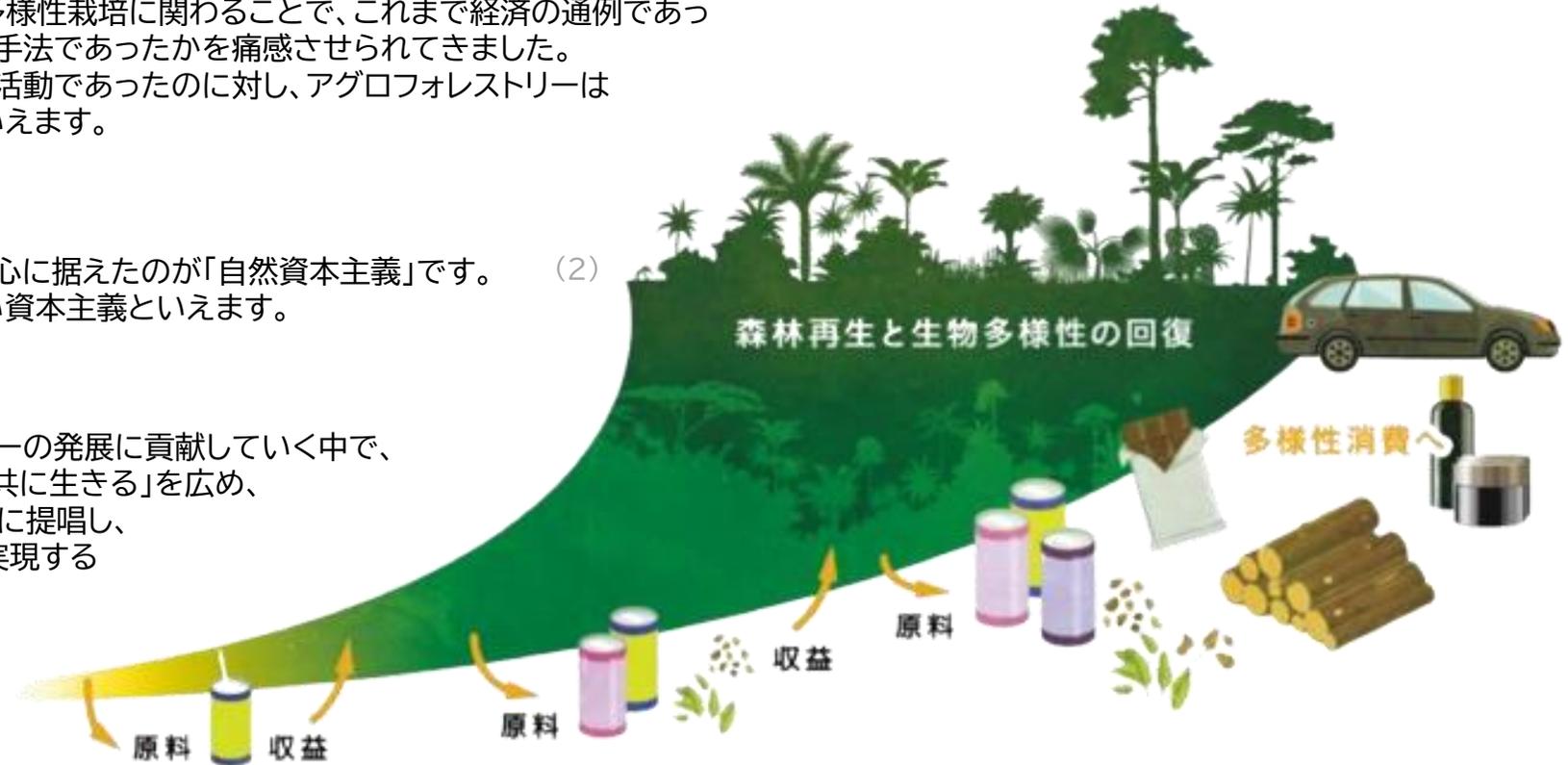
サステナビリティの取組み

アグロフォレストリー原料の使用を通して、累計450,000トンのCO2削減を目指します。 (1)

フルッタフルッタでは、アグロフォレストリーの多様性栽培に関わることで、これまで経済の通例であったモノカルチャー栽培が如何に自然と逆行する手法であったかを痛感させられてきました。そして、従来の農業が自然資本を搾取する経済活動であったのに対し、アグロフォレストリーは自然資本を保全し回復させる未来型の農法といえます。

従来の資本主義に対し、限りある自然資本を中心に据えたのが「自然資本主義」です。 (2)  
その生産性の改善と回復に重点を置いた新しい資本主義といえます。

私たちは、事業活動を通してアグロフォレストリーの発展に貢献していく中で、アグロフォレストリー概念ともいえる「自然と共に生きる」を広め、この新しい経済メカニズムを日本国内及び世界に提唱し、経済と環境が共存共栄する持続可能な社会を実現することを目指し、上記目標設定と致しました。



(1)目標値は、中長期計画で見通している2031年3月期までの売上高(取引高)から算出したアグロフォレストリー原料の調達量に基づき、そこから得られるCO<sub>2</sub>削減量を創業時から累計して算出しています。

なお、2024年5月末時点では63,000tを削減している見込みです。

(2)自然資本:植物、動物、土壌、鉱物、水、大気など、自然によって形成される資源のこと

飲料業界では初となるCO<sub>2</sub>削減量を可視化した「CO<sub>2</sub>削減量マーク」を展開。(1)  
 近年特に重要な課題となっている「責任ある調達(サステナブル調達)」に対応した付加価値型原料として認知拡大。

## CO<sub>2</sub>削減の取組み

2022年6月～CO<sub>2</sub>削減マークを作成し、  
 自社EC内でポイントプログラム・会員ランクを実施。



商品ごとのCO<sub>2</sub>削減量の算出を行い、  
 2023年3月から新商品に表示開始。既存品も順次切替を実施。



- 様々な植物から成り立つアグロフォレストリーを表現
- 製品に使用しているアグロフォレストリー原料に合わせたCO<sub>2</sub>削減量を表示

## サステナブルカカオ豆

2023年3月期は合計400tを輸入。  
 CO<sub>2</sub>削減量に換算すると1,800tとなる。

児童労働問題などにより、サステナブル原料として注目が集まっている。

サステナブルな原料を使用したいメーカーや小売業からの問い合わせもあり注目の兆し。



自社品からスタートし、他社品へのCO<sub>2</sub>削減量表示にまで発展しており、今後も表示を推進してまいります。



- 様々な植物から成り立つアグロフォレストリーを表現
- 製品に使用しているアグロフォレストリー原料に合わせたCO<sub>2</sub>削減量を表示

本資料におけるご説明に含まれる将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされ、もしくは算定されています。また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いてなされもしくは算定したものです。

将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や国内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。

本資料は、情報の提供を目的とするものであり、当社により何らかの行動を勧誘するものではありません。日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。投資のご検討にあたっては、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

【お問合せ先】

IR室

[ir@frutafruta.com](mailto:ir@frutafruta.com)

公式お問い合わせフォーム

[https://www.frutafruta.com/ir\\_info/ircontact/](https://www.frutafruta.com/ir_info/ircontact/)



**FRUTA FRUTA  
WILL BE BACK!!**

